

父の日用グッズでタッグ

福山シャックルと尾道帆布

備後の特産品を組み合わせたキーホルダーをPRする中島会長(右)



船の係留などに使われる福山市の特産品シャックルと尾道市の特産品帆布がタッグを組んだキーホルダーが誕生した。福山市の備後

市鞆町のともてつバスセンターなど市内4カ所で10日、発売した。

で、帆布の色は赤、黄、紺など6種類ある。

晴会長)が父の日のプレゼント用に開発。同

テーマは「海でつながる備後」。縦3センチ、横2センチの小型シャックルに尾道帆布を結び付けたシンプルな商品

会などによると、シャックルは福山市が国内生産量の約9割を占めるが、特産品としての知名度はいまひとつ。中島会長(42)

は「丈夫な金具で父親の力強さと家族のきずなを表した。ぜひプレゼントに」とPRする。

重さ約20グラム。100個を販売する。きり箱入り1050円。研究会 ☎084(923)4870。

(山本堅太郎)